



人生100年時代。住み慣れた地域で自分らしく暮らすためには、地域の人たちと顔を合わせ、お互いに助け合う関係性が大切です。地域で力を合わせ、伝統行事を継承することは地域のつながりを深めます。「つながる通信」では、そんな地域での交流について紹介します。

## 新井町「八幡宮大祭」



令和6年9月14日（土）・15日（日）の2日間に渡り、新井町八幡宮境内において「八幡宮大祭」が開催されました。これは約900年前の神社の創建時から続くお祭りで、地域の人によって継承されています。このお祭りは神社の祭神に感謝を捧げ、五穀豊穰・地域繁栄や安全を祈る大切な行事です。また、この祭りで奉納される獅子舞は1501年に伝えられ、それ以降、祭りの中で毎年途切れることなく奉納されています。今回はこのように歴史ある「八幡宮大祭」を紹介します。

祭りの準備は地域の方や協力団体が一丸となって行いました！



幟旗（のぼりばた）掲揚



提灯の取り付けや、花笠の設置は怪我のないよう、慎重に行われました



# 地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



## 宵祭り (14日 土曜日)



子供神輿奉納



獅子舞奉納 (子どもの部)



夜になると、来場者による民謡踊りが始まります。地域の方が輪になって楽しく踊り、境内は和やかな空気に包まれました。

地域の子供20名程が神輿を担ぎながら、元気よく境内を練り歩きます。「わっしょい！わっしょい！」と声を掛け合うと一気に賑わいが増し、会場が一体となりました。

この日の為に、練習を重ねてきた子供達！保護者の方も花笠作りをして、協力してきました。本番もみんな頑張りました。終了後は境内に響き渡るほどの拍手喝采でした。



宮司の若旅さん



総代長の河野さん



スポーツ協会・子供育成会・子供会の役員の方が焼きそばを焼いて、来場者に振舞っていました。子供達もとても喜んでいました！

コロナもだいぶ落ち着き、昨年度からようやく、以前のような祭ができるようになりました。たくさんの方が賑やかに過ごし、町が一つになれて大変嬉しいです。

八幡宮は、昔から子供達の遊び場でした。特に大祭は大人や子供の相撲、さらに御神楽の舞や踊りもあり、楽しく懐かしい思い出です。これからも後世に伝えていきたい祭りです。



## 大祭 (15日 日曜日)

大祭では大人の部による獅子舞奉納が行われました。側転等の激しい動きもあり、太鼓を叩きながら壮大に舞う獅子の姿に、来場者も拍手を送っていました。



「八幡宮大祭」は地域の皆さんをはじめ、役員・各種団体の協力のもと、無事終了しました。祭りに関わった方々のご苦労もあったと思いますが、地元の方々の絆や団結力を強く感じました。子供達が笑顔で楽しみながら、歴史ある地域の祭りが次の世代に受け継がれていくつながらこそまさに「**地域のお宝**」でした！

地域福祉係のInstagram (インスタグラム) を開設しました！  
市内の地域福祉の推進をするため、各種事業の情報や地域のお宝について発信しています。フォローやいいね！など、是非よろしく願います！



お問い合わせ  
太田市社会福祉協議会 地域福祉係  
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549  
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229